

第 22 期 pES club シナリオ 1

2023 年 1 月 22 日

社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

あなたは、海老伝巢医科大学附属病院総合診療科の 1 年目専攻医です。再診外来にやって来た高井傑篤さん（67 歳男性）は、糖尿病と脂質異常症と前立腺肥大症で治療中です。現在の内服薬は、メトホルミン塩酸塩錠 250mgMT 2 錠分 2 朝夕食後、アトルバスタチン錠 5mg 1 錠分 1 朝食後、タムスロシン塩酸塩 OD 錠 0.2mg 1 錠分 1 朝食後です。

あなた 「高井さん、1 ヶ月ぶりですね。お変わりありませんか？」

高井 「はい、特に変わりはないです」

あなた 「今日の採血の結果も、空腹時血糖 116 mg/dL, HbA1c 6.9%, LDL-C 106 mg/dL, HDL-C 46 mg/dL, 中性脂肪 135 mg/dL で特に問題ないですね」

高井 「あ、良かったです」

あなた 「夜にお手洗いで起きるのも、相変わらずですか？」

高井 「そうですね。でも、薬を飲むようになってからは 1, 2 回で済んでいます」

あなた 「血压の方はどうですか？」

高井 「先生から塩分を控えめにと言われて頑張っているつもりなのですが、自宅では上の血压が 160 台、下の血压が 90 台で高いままです。やっぱり薬を飲んだほうがいいですか？」

あなた 「そうですね。もう 3 ヶ月経つので、そろそろ始めたほうがいいですね」

高井 「このまま高いままなのも落ち着かないので、出してください」

あなた 「わかりました。では 1 つ始めてみますね」

あなたはイミダプリル塩酸塩錠 5mg 1 錠分 1 夕食後を処方し、次回は 1 ヶ月後に予約を取って診察を終了しました。

外来を終えて病棟に行くと、たまたまいた薬剤師の久須師さんから声を掛けられました。

久須師 「先生、今日外来で、血压の薬を夕食後で出したでしょ」

あなた 「あ、高井さんですよ。はい、出しました」

久須師 「最近、特に夜じゃなくてもいいみたいですよ」

あなた 「え、そうなんですか？」

降圧薬は夕食後に服用するのがいいと初期研修で教わっていたあなたは、朝でも夜でも変わらないというのを意外に思いました。そこで早速、降圧薬の服用は夜でなくてもいいのか、調べてみることにしました。